



あしたにつづく ぼくらのものづくり

携帯電話から宇宙ロケットまで、私たちの周りにある「もの」は、さまざまな小さな部品が集まり出来上がっています。この部品作りに欠かせないのが、優れた技能・豊かな発想を持つ大田の技術者です。大田区にはものづくりに必要な柔軟な発想やチャレンジ精神を養う場がたくさんあります。ぜひ、気軽にもものづくりに触れてみませんか。

小学4～6年生を対象にした「おおた少年少女発明クラブ」は区内企業の協賛で運営。元教員や区内企業・学生たちの指導のもと、工作教室や工場見学などを行っています。毎年3月に会員を募集しています。
問(公財)大田区産業振興協会
☎3733-6144 FAX3733-6459

夏休みに挑戦してみては？

全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

会員以外のお子さんでも応募できます。

詳細はお問い合わせください。

●応募締切 8月4日



ペットボトルを活用したプチロボットを製作。速く、真つぐ走る方法を自ら考えます。



大田の工匠 Next Generation展 ～次世代の大田のものづくり～



7月27日～8月7日 午前10時～午後9時
会場 グラデュオ蒲田3階東西連絡通路

優れた技術力に加え、開発力・企画力・発想力を備えた、大田区のものづくりの将来を担う優秀技術者をご紹介します。お子さん向けの催しもあるので、気軽にお立ち寄りください。

▶イベントの詳細は4面へ



参加してみよう!

8月21日(日)、午後2時～4時

町工場の出張モノづくり教室

「サンドブラストの技術でガラスに彫刻しよう!」



工場長屋を改修した、ものづくりの交流拠点「くりらぼ多摩川」。夏休みには子ども向けのワークショップを実施します。

☎小学生以上

会 くりらぼ多摩川(矢口1-21-6)

費 500円 ☎抽選で10名

☎8月11日までに大田観光協会(☎3734-0202)へ電話

10月中旬

秋のロボットセミナー

小学5年～中学2年生を対象に、パソコンを使ってロボットの動きをプログラミングします。



11月26日～12月3日



おおたオープンファクトリー

年に1度、大田区の町工場を一斉公開。何十もの工場をめぐるながら、職人さんとの会話や機械に触れ、ものづくりのまちの空気を体感できます。